

認可対象候補物質として2物質を追加提案



欧州化学物質庁(ECHA)は平成29年3月9日、認可対象候補物質として新たに2物質を追加する提案について意見募集を開始しました。

意見募集は4月24日まで実施され、その後の検討を経て、6月に第17次の認可対象候補物質として公表される見込みです。

今回追加提案された物質は、次の通りです。

1. 4,4'-プロパン-2,2-ジイルジフェノール(ビスフェノールA)
(4,4'-isopropylidenediphenol (bisphenol A)) (CAS番号:80-05-7)
2. ペルフルオロヘキサンスルホン酸とその塩類
(Perfluorohexane-1-sulphonic acid and its salts) (CAS番号:355-46-4)

なお、4,4'-プロパン-2,2-ジイルジフェノールについては、第16次の認可対象候補物質として1月に認可対象候補物質リストに掲載されていますが、今回の提案は収載根拠となる区分が内分泌かく乱特性に変更されています。

当社では、今回追加提案されたビスフェノールAに加え、フタル酸エステル類などの可塑剤、HBCDDなどの難燃剤、有機スズ、多環芳香族についても分析の実績があります。

ご不明な点等がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

資料 平成29年3月9日付 欧州化学物質庁ホームページ

分析技術箇所 五月女欣央